

新型コロナウイルス感染予防ガイドライン（デイキャンプ）
レベル3

1. 前提

1. すべてのプログラムは、政府または参加者及びプログラム開催地の自治体ガイドラインに従います。
2. 新型コロナウイルスのワクチンが開発されるまでは当ガイドラインに基づきます。
3. 神戸YMCAキャンピングサービス新型コロナウイルス対策レベル3（レベル1＝活動自粛、レベル2＝完全なスクリーニング・感染症対策を行った上で実施、レベル3＝十分なスクリーニング・完全な感染症対策を行った上で実施、レベル4＝通常）に相当する対策を行います。

2. プログラム参加にあたって（参加前のチェック）

1. 参加者がプログラム実施日2週間以内に、新型コロナウイルス感染者と濃厚接触をしていない。
2. 参加者の居住地及びプログラム開催地が所在する市区町村、もしくは隣接する市区町村で過去2週間に市中感染が起こっていない。
3. プログラム開催地が所在する市区町村の医療キャパシティが十分にある。
4. 参加者本人に、健康上の感染リスク（慢性呼吸器疾患、中重度の喘息、すべての免疫不全、肥満（BMI40以上）、糖尿病、腎疾患、肝疾患）がない。

3. プログラム参加までの自主検疫

1. プログラム参加前の7日間、毎朝体温の測定と健康チェックを行ってください。（新型コロナウイルス感染症特有の症状は以下の通りです。味覚臭覚障害、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、喉の痛み、空咳、鼻水、鼻詰まり、目の充血、腹部/脚部の発疹、呼吸困難（息切れ）、悪寒、頭痛、関節痛、筋肉痛）
2. 体温が37.5°Cを超えるか、上記の指標に問題がある場合、医療機関に相談し、必要に応じて新型コロナウイルスの検査をしてください。
3. 自主検疫の効果は、参加者及びご家族の責任感と、他の参加者への思いやりによって維持されます。不適切な対応及び虚偽の報告は、他の参加者及びそのご家族、医療期間、主催団体に大きなダメージを及ぼすことをご理解ください。
4. 熱中症対策; 熱中症は、熱順化（高温状況に体が慣れる）が行われていない場合、発症のリスクが高くなります。熱中症の症状は、新型コロナウイルスの症状とも重なるため、できる限り熱中症のリスクを下げてからプログラムにご参加いただくことが必須となります。少なくともプログラム日の10日以上前に、徐々に屋外での活動を増やし、熱順化を行ってください。熱順化と熱中症について、詳しくは事前に行われるオンライン学習を受講してください。

4. プログラム参加中

1. プログラム参加中、ご家族も体調の自己観察に努め、万が一新型コロナウイルスの症状がある場合は、医療機関に相談し、必要に応じて新型コロナウイルスの検査をしてください。
2. 陽性の場合は、直ちに主催団体に連絡してください。

5. プログラム参加後の自主検疫

1. プログラム参加後の7日間、毎朝体温の測定と健康チェックをしてください。体温が37.5°Cを超えるか、新型コロナウイルス感染症の症状がある場合、医療機関に相談して必要に応じて新型コロナウイルスの検査をしてください。
2. 万が一陽性だった場合、直ちに主催団体にご連絡ください。

6. プログラム参加にあたっての移動

1. できる限り自家用車での移動をお願いします。

2. 公共の交通機関で移動する場合は、できる限り混雑時を避け、マスクを着用し、飲食はしないでください。つり革やドアノブへの接触を意識し、こまめに消毒液で手指消毒をしてください。消化管からの感染も報告されています。共用のトイレを使用した場合は、必ず手指消毒を行ってください。

7. 健康チェック

1. プログラム参加日の朝も検温と、健康チェックを行ってください。

8. 自己防衛具

1. プログラム参加中は、必要に応じてマスクを着用します。
2. 指導者は緊急時の対応時、フェイスシールド、グローブ、場合によっては防護服を着用します。

9. 飲み物・食事（日帰りの場合）

1. 飲み物、食事、おやつ（行動食）は各自で準備してください。
2. 事前学習動画を確認し、手指衛生を徹底してください。
3. 直接手で食べ物を掴み、口に入れないようにしてください。
4. 数量は別途案内を確認し、十分な水分、カロリー、栄養を補給してください。
5. 飲み物、食事、おやつの共有はしないでください。食器の共有もしません。

10. トイレ

1. トイレをした後は、手を洗淨し、消毒してください。
2. 公共のトイレを使う場合は特に注意し、手を洗淨するまで首から上に手を上げないでください。

11. 参加者

1. プログラム参加前に、ガイドラインについて理解してください。
2. 事前学習動画を受講してください。
3. ソーシャルディスタンスと手指衛生を行ってください。
4. マスクを最低2枚以上持参してください。
5. 手の洗淨用に飲み水以外のお水と無添加石鹼を持参してください。
6. 手の消毒液を持参してください。
7. プログラム参加7日前は、できる限り感染リスクの高い行動は避け、学校や自治体のガイドラインに沿って生活してください。

12. 新型コロナウイルス感染症の症状が見られた場合

1. プログラム参加中、体温が37.5°Cを超えるか、健康状態に問題がある場合は、直ちにプログラムを中止し、帰宅してください。緊急性がない限り、主催団体で病院にお連れすることはしません。
2. 1日以上病状が回復しない場合は、医療機関に相談し、必要に応じて新型コロナウイルスの検査をしてください。

13. 新型コロナウイルス感染症の検査が陽性の場合

1. プログラム参加後7日以内に、ご本人が新型コロナウイルス陽性と診断された場合、主催団体に連絡してください。
2. プログラムで使用した施設があれば、施設長に報告します。
3. 保険機関からの指示があれば、必ず主催団体に伝えてください。